

〔金城憲治議員 登壇〕

○5番 金城憲治君 5番 金城憲治、よろしく申し上げます。それでは一般質問を始めていきたいと思ひます。一括で質問させていただいて、一括で答弁をお願いしたいと思ひます。再質問から一問一答でお願いしたいと思ひます。

それでは質問、本町の、学校安全管理体制について伺ひます。(1)本町の学校安全管理体制はどうなっているか。(2)本町の学校及び公共施設内でのハブ対策はどのように行われているか。(3)本町の学校及び公共施設内でのハブの捕獲状況はどの程度か。以上、お願いいたします。

○議長 知念富信君 教育長。

○教育長 新垣吉紀君 質問事項、本町の、学校安全管理体制についての(1)についてお答えいたします。各学校における安全管理体制は、各学校で緊急時マニュアルを策定し、校長、教頭、教職員がそれぞれの役割に基づき対応できる体制をとっております。

(2)でございます。学校施設においては、ハブ対策として定期的な清掃や草刈り、施設周辺の資材や廃材などの整理を行うとともに、必要に応じてハブ捕獲器を設置しております。

(3)でございます。学校施設においては、令和元年度に南星中学校で12匹のハブを捕獲、北丘小学校で1匹のハブが捕獲されております。以上でございます。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ご答弁ありがとうございます。それでは再質問に入っていきたいと思ひます。まず、(1)の各学校で緊急時マニュアルを策定しているということですが、その緊急時マニュアルですが、どのような場面を想定して策定されていますでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 官良泰子さん お答えいたします。学校の緊急時マニュアルに関しては、不審者だったり、事件、事故だったり、今回のハブのようなものですね。あらゆる緊急時に対して、連絡体制を整えるようなマニュアルになっております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 それでは、教育委員会は学校で危険生物、ハブになりますけれども、

捕獲されている現状を把握されていましてでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。今回、申しあげました12件全てについては、把握、全てこちらのほうに報告はございませんでした。数件はこちらのほうに、捕獲があったと聞いております。学校のほうにおいては、住民環境課に連絡をとって、捕獲器を借りて設置したりとか、そのような対応をしております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 やはり今の答弁にもあったように、なかなか緊急時、不審者がほとんどのマニュアルになっているのかなと思われます。もしそうであれば、やはり危険生物に対しても何らかの緊急時マニュアルというものも策定されたほうがいいのではないかと思います。例えば、ハブを捕獲される部署は、住民環境課と聞いておりますけれども、住民環境課では、学校内でハブが捕獲された場合は、関連部署との情報を共有する体制とかはないのでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん お答えします。捕獲器の貸し借りは、各個別の学校対住民環境課になっております。捕獲されたら、学校のほうから直接住民環境課にありますので、こちらが取りに行きます。ただ、教育委員会のほうには連絡しておりませんが、こちらとしては、学校から直接連絡がいつているものと思っておりますので、その連携が取れていないのがわかりましたので、今後は連携を取りながらやっていきたいと思っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 答弁ありがとうございます。やはり、学校側だけが把握しているとかという現状があるかと思われます。やはり今後は、安心安全が問われる学校で、先ほどの答弁でもございましたように、ハブが捕獲されている現状から、今後は学校と関連する部署での報告や認識ができる体制づくりが必要になるのではないかと思います。学校における危険生物に対する緊急時マニュアルの作成も、要望したいと思っておりますが、いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 教育部長。

○**教育部長 金城郡浩君** 学校のほうでは、先ほどの緊急時マニュアルもそうですが、学校全体の安全計画等を策定することになっていまして、先ほど、学校教育課長の説明もありましたが、さまざまな状況に応じたマニュアルを作成するということになっています。その緊急時マニュアル一つだけではなくて、疾病も含めていろいろな計画がございます。今回の部分については、学校のほうで直接先生方が捕獲した2匹のハブについては情報があったのですが、捕獲器で捕獲された部分についての確認とか連絡が漏れていました。その辺、ご提案のように、詳しいところを含めて、各生徒の安心安全を確保できるような形での連絡体制を築いていきたいと思えます。

○**議長 知念富信君** 5番 金城憲治議員。

○**5番 金城憲治君** すごく前向きなご答弁ありがとうございます。是非ご検討していただきたいと思えます。

それでは(2)に移りたいと思えます。学校でのハブ対策としては、ハブが寄りつかない環境づくりを心がけていると感じます。これは学校以外の公共施設も同じ取り組みになるのでしょうか。また、ハブ捕獲器以外の対策はないのでしょうか。

○**議長 知念富信君** 学校教育課長。

○**学校教育課長 宮良泰子さん** お答えいたします。学校におけるその他の対応ですが、学校によってはハブネットを設置している学校もございます。

○**議長 知念富信君** 5番 金城憲治議員。

○**5番 金城憲治君** 今のハブネットですが、どちらの学校で張られているのでしょうか。

○**議長 知念富信君** 学校教育課長。

○**学校教育課長 宮良泰子さん** 現在確認したところ、南風原幼稚園、北丘幼稚園、北丘小学校で設置しております。

[金城憲治議員より「休憩願います」の声あり]

○**議長 知念富信君** 暫時休憩します。

休憩 (午後2時45分)

再開 (午後2時45分)

○議長 知念富信君 再開します。まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 公園についてお話いたします。公園については、ハブの目撃情報がありましたら、草とかが生えていましたら除草等を行って、同じくハブ捕獲器の設置とか、あるいはまた危険箇所については、出そうなどころについては、看板等の設置を行っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。必要に応じて、ハブ捕獲器等を設置しているということですが、町独自で、危険箇所とか把握して設置しているものなのか、もしくは要望があった場合に設置しているものなののでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん お答えします。要望があった場合に、捕獲器の貸し出しをしております。相談があった場合は、環境整備をお勧めしています。きちんと草刈りとか、ネズミとかそういったものが近寄らないようにきれいにしてくださいと。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。そのハブ捕獲器ですけれども、常時貸し出しできるという状況なののでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん 捕獲器は80台あります。現在貸し出しているのは15台で、うち2台が南星中学校、残り13台については一般家庭に貸し出しております。まだ在庫がありますので、要望がありましたら貸し出しは可能ですので、是非住民環境課にご相談いただきたいと思います。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 このハブ捕獲器ですけれども、おとりの必要な捕獲器が20台ということになるのでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん 捕獲器 80 台は、中に生きたネズミ、トラップと言いますけれども、それが入っております。生きておりますので、これはハブの餌ではありません。おびきよせるためのトラップになりますので、生きておりますので、餌とか水やりがありますので、捕獲器を借りた方は、その飼育までしていただくことになります。

○議長 知念富信君 5 番 金城憲治議員。

○5 番 金城憲治君 常時、このトラップのネズミはいらっしゃるのですか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん ネズミもこちらで準備しておりますので、いつでも補充はできます。

○議長 知念富信君 5 番 金城憲治議員。

○5 番 金城憲治君 それを聞いて安心しました。要望があつて、おとりがないので捕獲器の貸し出しができませんという状況はないと理解をしました。それでは、ハブがよく捕獲される場所を把握しているようであれば、危険マップの作成とか、そういった周知等の取り組みなどは行っていますでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん ハブがよく出現する場所には「ハブに注意」の看板を、要望に応じて設置しております。

○議長 知念富信君 5 番 金城憲治議員。

○5 番 金城憲治君 南星中学校のほうにもハブの立て看板がよくあります。もしハブがよく出没するとか、そういうのを把握されているようでしたら、今後そういった危険箇所のマップであるとか、そういった周知活動、先ほどありましたハブの捕獲器ですけれども、いろいろと調べましたら、おとりの要らないトラップも一応あるとありました。もちろんハブが壁沿いから歩くという習性を利用した、壁に置くようなものにはなるのですが、おとりをするための学校側での飼育であったり、そういった手間暇が省けたりするような捕獲器になるかなと思いますので、そういった活用も含めながら、是非今後検討していただきたいと

思います。

それでは次の質問に入ります。過去、南星中学校が12匹、北丘小学校で1匹、ことしはハブが捕獲されているとなっていてはいますが、過去3年間ではどういた推移になっているのでしょうか。

○議長 知念富信君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子さん 過去3年の分をお答えします。平成29年度は、中央公民館文化センター周辺で13匹、黄金森公園が18匹、南星中学校が5匹、南風原中学校が1匹、北丘小学校が1匹、その他一般家庭が22匹で、60匹になっております。平成30年度は、中央公民館文化センター周辺が5匹、黄金森公園が8匹、緋会館が1匹、南星中学校が4匹、一般家庭が14匹、計32匹となっております。以上です。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。いろいろな公共施設で、毎年捕獲されているという現状があるのかなと認識いたしました。とりわけ、南星中学校におきましては、これだけ確保されている現状をどう考えていますでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。今回のご質問を受けまして、やはり南星中学校での捕獲が多いということも、私たちは認識いたしましたので、これについて、また再度学校と話し合いをしながら、可能な措置について話し合って対応してまいりたいと思います。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 すごく前向きな答弁ありがとうございます。今回、要望といたしまして、学校という施設内において、これだけのハブの捕獲があるという事実から、生徒または教職員の方々、そして夜間においては一般の方々が、体育館や運動場を利用しています。それらの全ての方々の安全を確保する必要があるのではないかなと思います。侵入を防ぐために、ハブネットを活用したり、既に大里南小学校においては、学校のフェンスにハブ侵入防止フェンスを設置したりしています。本町においても対策を講じる必要があるのかなと考えています。それだけでは、確実に校内への侵入が防げるとは言えないと思います。やはりどうしても、最終的には各個人が目視をして、自己防衛ができる必要があるのではないで

しょうか。南星中学校においては、最も捕獲が多い場所の正門付近の外灯であるとか、職員駐車場においては、外灯が切れたままであったり、もしくは外灯が設置されていない箇所など、夜間においては目視できる明るさがないのが現状です。せめて、学校が開放されている間は、危険箇所においても目視できる明るさを求めたいと思います。是非、子供たちの安全、教職員の安全、町民の安全を確保するための対策を、前向きに検討してはいただけないでしょうか。いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。危険生物の対応につきましては、議員のおっしゃられるとおり、施設面、ネットや捕獲器の設置、フェンス等の設置もあります。あわせて、おっしゃられたとおり、子供たちへの教育とか、連絡体制の整備、その全てが重要であると認識しております。ご質問のありました正門から入って、数メートル進んで左側には、新年度のほうで外灯を設置する予算を計上しております。それ以外の職員駐車場近くだったりとかにつきましては、予算の兼ね合いとかもございますので、現場を確認いたしまして、可能なところから対応できるようにやってまいりたいと思いますので、よろしくお願いたします。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 すごく前向きに答弁していただきありがとうございます。是非、子供たちが安心して勉強できる環境づくりに協力していただけたらなと思っています。それでは私の一般質問をこれで終わります。以上です。ありがとうございました。